

令和9年度 認定こども園概要 (令和8年10月1日の照会に基づく)

認定こども園名称		ますえの森どうわこども園			
ホームページ		https://dowachi.com/			
所在地・問合せ先		〒983-0837 仙台市宮城野区柁江8-10 TEL: 022-295-0750			

特別支援教育・保育			受入れの可否	可	
			方 針	・面談及び専門家の意見等により受入れを判断します。 ・集団での保育が可能な場合は基本的に受け入れています。	
保育料等費用	無償化対象	保育料(月額)	1号認定児は満3歳児から、2号認定児は3歳児クラスから、全額無償となります。また、3号認定児は市町村民税非課税世帯、生活保護世帯、里親世帯、第2子以降の児童の場合、全額無償となります。		
	無償化対象外(※1)	入園時に必要な費用	園料(1号として入園時。ただし、兄弟在籍時は免除)	10, 000 円	
				円	
				円	
		その他月額費用	主食費(3歳児以降)	1, 500 円	
			副食費(3歳児以降)	5, 000 円	
			リース布団費用(利用時)	1, 300 円	
			おむつ処理費用(利用時)	400 円	
			父母教師の会費	300 円	
		その他費用	システム使用料	月額500 円	
Tシャツ(購入時)	2, 500 円				
預かり保育(1号認定)	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	7時00分～8時45分(人数上限なし)		
		料 金(※2)	1時間 100円(1日当たりの預かり保育料:最大450円まで)		
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	13時15分～18時15分(人数上限なし)		
		料 金(※2)	1時間 100円(1日当たりの預かり保育料:最大450円まで)		
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	土曜日 7時00分～18時00分(人数上限なし)		
		料 金(※2)	1時間 100円(1日当たりの預かり保育料:最大450円まで)		
	実施しない日	日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)			
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)	否			
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)	否			
延長保育(2・3号認定)		実施日・時間・料金受入可能年齢/月齢	月～金 18時00分～19時00分(月額最大3,000円)※日割あり 月～金 18時00分～19時30分(月額5,000円)※日割あり 月～金 18時00分～20時00分(月額8,000円)※日割あり ※日割:300円(19時00分以降、30分毎に加算) ※受入可能年齢/月齢 満1歳以降		
◆◆保育料等の無償化について◆◆ 以下は制度に関する一般的な説明であり、当園における実施内容を示すものではありません。 ※1 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費等)は、無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の児童と第3子以降の児童は、3歳児クラスから副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※2 1号認定児の預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)又は多子世帯利用給付認定を受けた児童を対象に、利用日数に応じて日額490円(3～5歳児クラスは月額上限12,300円、満3歳児は月額上限17,700円)まで無償となります。 なお、2・3号認定児の延長保育料は、無償化の対象外です。 詳細は、仙台市ホームページをご覧ください。 「幼児教育・保育の無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html 「第2子以降の保育料無償化について」 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/hoikuryo_r08.html					

児童の安全確保に向けた取り組み	・不審者訓練を定期的に実施している。 ・当園で実施する行事等について、地域の方々へお知らせし、当園への関心を高めてもらっている。 ・絵本や紙芝居等を用いて児童の防犯教育を行っている。					
卒園児の通う主な小学校	仙台市立柺江小学校、仙台市立幸町小学校、仙台市立幸町南小学校、仙台市立小松島小学校 仙台市立西山小学校、仙台市立鶴谷小学校、仙台市立燕沢小学校、仙台市立東仙台小学校、等。					
職員の状況	施設長	1名	保育教諭	21名	保健師・看護師	1名
	栄養士	2名	調理員・用務員	6名	事務員	2名
	バス運転手	0名	清掃員	0名	合計	33名
乳児保育事業	実施の有無	あり				
	乳児受入月齢	生後2か月より受け入れ				
	乳児保育に関する特記事項					
園庭遊具	・スベリ台 ・ままごと用シンク ・鉄棒					
その他 (特色等)	「自然の中でのびのびと」を園のモットーとし、畑や森での活動・遊びを通して意欲的に生活する子どもを育んできました。また、食育については田植えや稲刈り、畑での野菜の栽培・収穫といった体験活動を積極的に行い、これらの活動を通して食物の大切さを感じさせるとともに、収穫物を自分で調理する事で食物の好き嫌いを無くすといった活動も行っています。さらに、季節の行事や国内外の伝統行事にも取り組み、児童の豊かな心を育むとともに、積極的に地域との交流をはかり地域活性化に貢献しています。					